

2015年度対中国草の根無償実績

案 件 名	供与額（邦貨）	①案件概要 / ②実施意義
北京市建築業界出稼ぎ労働者職業教育訓練計画	¥8,759,300	<p>①建築業界における出稼ぎ労働者の就業能力を高め、労働上の尊厳を実現させるため、出稼ぎ労働者が生活する社区において活動室（出稼ぎ労働者への研修の実施や、就職活動支援などを行える支援センター）を1年間開設し、職業環境改善の広報宣伝活動及び職業訓練研修を実施するもの。</p> <p>②全国の出稼ぎ労働者の22%を占める建設業界への出稼ぎ労働者は、労働契約が締結されていないケースが多く、過酷な条件の下で労働を強いられており、また同業界への出稼ぎ労働者は全出稼ぎ労働者の約22%を占めるため、中央政府の支援が十分に行き渡っていない。したがって、この分野の労働・社会環境改善支援は、人間の安全保障の観点から意義があると同時に、中央政府の支援が十分届いていないところでの支援ということで対日感情の改善も期待できる。また、実施主体のNGO（北京一磚一瓦文化発展センター）の能力向上支援を通じ、市民社会の形成にもつながる。</p>
北京市大興区女子出稼ぎ労働者支援計画	¥8,209,190	<p>①北京市南部に位置する大興区服飾工場密集地入口付近において、女子工員のための支援センターを設立し、法律相談など労働権益保護サービスを提供すると同時に、職場道德規範、時間と金銭の管理等就業における基本的心得やスキルに関する研修を実施するもの。</p> <p>②大興区は、北京市内において服飾産業の中心地であり、労働者のほとんどが地方出身の女性であり、現地の調査によるとその80%以上が雇用者側と労働契約を締結していない。したがって、この分野の労働・社会環境改善支援は、人間の安全保障や女性の社会進出の観点から意義があると同時に、中央政府の支援が十分に届いていないところでの支援ということで対日感情の改善も期待できる。また、実施主体のNGO（北京在行动国際文化センター）の能力向上支援を通じ、市民社会の形成にもつながる。</p>

<p>河南省信陽市平橋区 女性エイズ患者職業 訓練計画</p>	<p>¥6,721,440</p>	<p>①河南省信陽市平橋区にあるエイズ村に女性エイズ患者，エイズ患者の家族，および身体障害者360名を対象に，自立支援を目的とした刺繍技術習得のセンターを設立し，職業訓練を実施するもの。</p> <p>②河南省南部は農業が主産業であるが，90年代に貧困に苦しむ農民が生活のために売血し，エイズが蔓延した。現在，中央政府が38の村を重点地域として医療支援等を実施しているが，エイズ感染者は200以上の村に及んでいる。こうした状況を改善するため，エイズ感染者等に対し職業訓練支援を実施することは，人道上の観点から意義がある。また，実施主体の地方政府（河南省信陽市平橋区長台関郷人民政府）との協力関係の構築も期待出来る。</p>
<p>貴州省黔西南プイ族 ミャオ族自治州障害 者生活改善計画</p>	<p>¥8,425,890</p>	<p>①貴州省黔西南州における視覚障害者及び上肢・下肢障害などの障害者に自立可能な環境を整えるため，リハビリセンターに生活補助器具を整備するもの。</p> <p>②本事業は，プイ族及びミャオ族が現住する少数民族自治州（約348万人のうち43%が少数民族）で実施するものであり，住民の年間平均収入は約800米ドルと貧しく，同自治州の障がい者数は推計で約22万人である。こうした貧困の中，多数の障がい者を抱える同自治州に対し支援を実施することは，人間の安全保障上意義がある。また，本地域には，少数民族が多く存在しているため，少数民族支援にもなる。加えて，実施主体のNGO（貴州省黔西南州障害者連合会）の能力向上支援を通じ，市民社会の形成にもつながる。</p>
<p>新疆ウイグル自治区 クムル市重複障害者 生活環境改善計画</p>	<p>¥8,702,760</p>	<p>①新疆ウイグル自治区クムル市における重複障害者に自立可能な環境を整えるため，サービスセンター及びリハビリセンターへのリハビリ・生活補助器具整備とあわせて，移動式点字図書官車両を整備するもの。</p> <p>②新疆ウイグル自治区クムル市は，約48万人の人口の約30%を少数民族が占めており，同市で登録されている障がい者は，約2万人である。同市は，都市から離れた辺境の地であり，障がい者を支えるリハビリ・生活補助器具の普及が遅れている。こうした状況を改善するため支援を実施することは，人間の安全保障上意義がある。また，本地域には，少数民族が多く存在しているため，少数民族支援にもなる。加えて，実施主体のNGO（新疆ウイグル自治区盲人協会）の能力向上支援を通じ，市民社会の形成にもつながる。</p>

<p>北京市西城区障害者 オンライン図書館整 備計画</p>	<p>¥8,998,990</p>	<p>①北京市西城区において、全国規模で視覚障害者のためのオンライン図書検索・閲覧空間「オンライン図書館」の運営及び録音図書の製作を行っているNGOに対して、「オンライン図書館」の運営支援や音声図書製作技術の向上を目的とした機材整備や研修会を実施するもの。</p> <p>②中国国内の視覚障害者は1,700万人にのぼるとされるが、点字等の普及の遅れや盲人学校が不足しているため、社会から孤立している。こうした状況を改善するために支援を実施することは、人間の安全保障上意義がある。また、社会的弱者である障害者自立の推進及び、実施主体のNGO（北京市紅丹丹視覚障害者文化サービスセンター）の能力向上支援を通じ、市民社会の形成にもつながる。</p>
<p>河南省黄川県魏崗郷 沿河村生物浄水装置 建設計画</p>	<p>¥8,874,910</p>	<p>①河南省黄川県魏崗郷沿河村において、地域住民に安全な水を供給するため、村内の4教育機関（膨賽村小学校、魏崗郷中学校、牛崗中学校、新里集小学校）に、日本の浄水技術を利用した生物浄水装置各一台を設置し、あわせて住民の代表を募り生物浄水装置の管理を行うため「生態環境村民管理班」を組織し、水と健康に関わる知識及び管理研修を行うもの。</p> <p>②本事業のプロジェクトサイト（魏崗郷沿河村）は、州都から457km、県の中心から20kmであり農業で生計を立てる貧しい村であるが、村を流れる河川の汚染が深刻であり、周辺住民、特に耐性のない子供達への健康被害が懸念されている。他方、地元行政機関の取組は限定的であり、十分な飲料水対策がなされていない。この状況下で支援を実施することは人間の安全保障上意義がある。また、中国政府が十分に手当てできていない場所で日本が支援を実施することで、対日感情の改善も期待できる。加えて、環境問題において国内外で一定の影響力がある実施主体のNGO（淮河水系生態環境科学研究センター）の能力向上支援を通じ、市民社会の形成にもつながる。</p>

¥58,692,480